

血液透析導入1週間パス(患者様用) 目標:透析療法を理解し、自己管理に繋がられる。 名前: 様 主治医: 病棟担当Ns: 透析担当Ns

	入院1日目	入院2日目	入院3日目	入院4日目	入院5日目	入院6日目	入院7日目
日付	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()
達成目標	☐透析室の見学を行い、透析室の環境が理解できる。 ☐透析を受ける事が出来る。 ☐シャント管理について理解できる。 ☐日常生活の注意点について理解できる ☐透析を受ける事が出来る。 ☐透析中に起こりやすい症状について理解できる。 ☐栄養指導を受けて、透析食について理解することができる。 ☐透析を受ける事が出来る。 ☐ドライウェイトと心胸比、水分と体重管理、検査データについて理解できる。 ☐今後の通院方法がわかる。						
治療	・透析があります。 ・シャントに針を2本刺し治療をします。 ・透析があります。 ・シャントに針を2本刺し治療をします。 ・透析があります。 ・シャントに針を2本刺し治療をします。						
観察	〈透析室看護師〉 ・透析中、胸に心電図をつけて、心拍数や不整脈の有無を観察します。 ・透析中は30分毎に血圧を測定し、透析中に起こりやすい症状の観察をします。 ・透析前後で、聴診器でシャントの音を聴き、シャントの状態を観察します。 ・透析前後に体重を測定し、余分な水分が除去できたか観察します。 ・透析終了後は、看護師が針穴を手で押さえ、20分後止血が来ているか観察します。  〈病棟看護師〉 ・毎日、体温や血圧などを測定、呼吸や腹部等の全身状態を観察します。 ・聴診器でシャントの音を聴き、シャントの状態を観察します。 						
検査	☐尿を溜めていただきます。 ☐透析室で採血があります。 ☐尿を溜めていただきます。						
注射	・貧血の患者様には、貧血を改善する注射を行う場合があります。また、治療に必要な注射を行うこともあります。(採血や注射は透析の回路から行います。このため、直接針を刺すことはありません。)						
排泄	・透析を始めると便が出にくくなる事があります。下剤の飲み方など医師・看護師と相談していきましょう。						
清潔	・透析のない日は入浴ができます。 ・透析があった日は入浴できません。(透析をした日は針を刺した後の出血や感染を防ぐために入浴はやめましょう。) 希望時は、お体を拭きます。 						
食事 (管理栄養士)	・入院中は病院食(治療食)を食べていただきます。  ☐栄養指導 透析食とは、塩分、水分、カリウム、リンの制限について説明します。						
パンフレット 指導・説明 (病棟・透析室)	☐透析室の見学があります。 ☐パンフレットをお渡しします。 ☐シャントの観察をします。 ☐シャントとは、シャント管理について説明します。(P4) ☐日常生活の注意点について説明します。(P12) ☐透析中に起こりやすい症状(頭痛・欠伸・血圧低下など)について説明します。(P5) ☐ドライウェイトと心胸比 ☐水分と体重 ☐検査データについて説明します。(P5・6・9) ☐当院で維持透析をされる患者様は通院について説明します。 ☐通院について説明します。(P10)						
臨床工学技士	☐透析治療についてと透析の機械、透析液について説明します。						
薬(薬剤師)	☐内服薬の飲み方について説明します。  ☐退院処方の説明をします。						
退院支援 (医療ソーシャル ワーカー)	☐介護保険について説明します。						
退院支援 (医療事務課)	☐身体障害者、更生医療の申請の仕方、料金について説明があります。 ☐支払い時に外来透析に向けて書類などの説明をします。(当院で維持透析をされる場合は外来透析1回目の説明します)						
サイン	/ HD / HD / HD						